

東予東部圏域振興イベント（えひめさんさん物語）に係る
コアプログラム等委託業務仕様書
「ものづくり物語—さんさん都工場芸術祭」
「あかがね物語—天空の音楽祭」
「紙の物語—紙サーカスパレード」

1 委託業務の概要

（1）目的

この業務は、東予東部圏域振興イベント実施計画に基づき、東予東部圏域（新居浜市、西条市、四国中央市）の魅力を発信する中核イベントとして、圏域の資産である「山」「ものづくり産業」「文化・風土」を活かし新しい価値創造に挑戦し、他の地域がうらやましく生き生きとした魅力とその暮らしの可能性を発見するイベントを開催し、圏域の一体的かつ持続的な発展につなげることを目的とするものである。

（2）委託期間

2018年度：契約日から2019年3月31日まで

2019年度：2019年4月1日から2019年12月28日まで

（3）企画内容

ものづくり物語—さんさん都工場芸術祭

あかがね物語—天空の音楽祭

紙の物語—紙サーカスパレード

2 委託業務の内容

（1）ものづくり物語—さんさん都工場芸術祭

①実施時期

プレイベント：2018年9月29～30日（予定）

本開催：2019年5月初旬（3日程度）

②実施場所

プレイベント：新居浜市、西条市、四国中央市

本開催：新居浜市、西条市、四国中央市

③実施内容

東予東部圏域の「ものづくり産業」を愛媛県内外に広く発信するイベント。

工場が集積する風景や建造物を使って、映像プロジェクション等により物語性のある光のスペクトルショーを実施し、圏域で働く魅力の発信、再認識につなげる。

併せて、オープンファクトリーとして、プレイベントも活用しながら、地元企業が参画できるプログラムを実施し、住民をはじめとする来訪者と企業との交流を促進する。

【展開イメージ】

・工場のおしばい

工場（煙突・建屋等）への映像プロジェクションによる野外劇

- ・アーティスト・イン・ファクトリー
工場にアーティストが滞在し、ものづくり企業と共同で作品を制作。工場の素材や技術を用いて新しい製品・作品を開発する。
- ・工場見学ツアー&ワークショップ
アーティストが作品を作成した工場で、見学ツアーとお土産として持ち帰れるグッズ制作などをワークショップとして行う。

④企画提案のポイント

- ・話題性、物語性のある事業内容とし、趣旨に合致したアーティストを起用
- ・事前事後のプロモーションにより東予東部圏域の「ものづくり産業」のイメージ向上につなげる工夫
- ・プレイベント（2018年9月29～30日（予定））の規模拡大の工夫
- ・旅行商品化（宿泊や交通とのパッケージ化）の促進及び参加者の募集
- ・オープンファクトリーのイベント後の継続及び定着に向けた工夫
- ・イベント規模拡大の工夫

⑤企画提案における留意事項

- ・開催時期、場所、方法について、各市及び企業などの関係者との十分な調整を図ること。
- ・実施の際には、他のコアプログラムや連携イベント等との日程調整等を図ること。
- ・広報や集客、運営手法について提案すること。
- ・安全面に十分配慮した企画、運営を行うこと。
- ・雨天時の対応を検討すること。
- ・プログラム計画から現場対応まで一括して実施できる体制を整え運営を行うこと。

(2) あかがね物語—天空の音楽祭

①実施時期

2019年10月初旬（1日）

②実施場所

新居浜市東平地区

③実施内容

新居浜市発展のいしづえとなった別子銅山の歴史を学び、体験し、魅力を発信するイベント。歴史的建造物の多く残る天空の街を舞台に、著名な音楽家を起用したコンサート等を実施し、過去、現在、未来をつなぎ、エリアの神秘的な魅力を広く発信する。1回あたり250人程度の集客及び有料開催を想定。また、シャトルバス運行（山根グランド・JR新居浜駅等～東平地区）も行う。

【展開イメージ】

- ・著名な音楽家と圏域出身者とのコラボレーションコンサート

④企画提案のポイント

- ・特別感、話題性のある企画及びコンテンツの開発
- ・事前及び事後のプロモーションによる、別子銅山の魅力発信につながる工夫
- ・旅行商品化の促進、参加者募集
- ・イベント規模拡大の工夫

⑤企画提案における留意事項

- ・開催時期、場所、方法について、各市及び企業などの関係者との十分な調整を図ること。
- ・広報や集客、運営手法について提案すること。
- ・安全面に十分配慮した企画、運営を行うこと。
- ・雨天時の対応を検討すること。
- ・実施の際には、他のコアプログラムや連携イベント等との日程調整等を図ること。
- ・プログラム計画から現場対応まで一括して実施できる体制を整え運営を行うこと。

(3) 紙の物語—紙サーカスパレード

①実施時期

2019年11月初旬（3日程度）

②実施場所

四国中央市市民文化ホール及び周辺エリア

③実施内容

紙の多様性、表現性を活かして、新たに整備される四国中央市市民文化ホールを装飾するとともに、公演、市民参加型パレードを開催し、「紙のまち四国中央市」を県内外に発信。著名アーティストによる演出で、紙の魅力を最大限に引き出すことで、紙産業の技術の高さを発信、再発見する。

【展開イメージ】

・会場装飾

公演の1週間前からエントランス等を装飾。公演後も1か月程度展示

・パレード衣装づくりワークショップ

著名なアーティストがデザインした衣装を、参加者自らが製作するワークショップ

・紙のサーカス

プロのパフォーマーによる紙を活用したサーカス公演

・市民参加パレード

地元小中学生をはじめとする参加型パレード

④企画提案のポイント

- ・話題性のある企画実施
- ・趣旨に合致したアーティストの起用
- ・事前及び事後のプロモーションによる、圏域の「紙」の認知度向上につながる工夫
- ・旅行商品化の促進、参加者募集
- ・イベント規模拡大の工夫

⑤企画提案における留意事項

- ・開催時期、場所、方法について、各市及び企業などの関係者との十分な調整を図ること。
- ・広報や集客、運営手法について提案すること。
- ・雨天時の対応を検討すること。

- ・安全面に十分配慮した企画、運営を行うこと。
- ・実施の際には、他のコアプログラムや連携イベント等との日程調整等を図ること。
- ・プログラム計画から現場対応まで一括して実施できる体制を整え運営を行うこと。

3 予算上限額

イベント名	予算上限額
ものづくり物語	39,340 千円
あかがね物語	28,440 千円
紙の物語	27,270 千円

4 その他の留意事項

①東予東部圏域のブランド化の推進とイベント広報の実施

イベントの実施を通じて、「えひめさんさん物語」のイメージ発信に努めるとともに、戦略的な話題作りと集客に繋がる広報宣伝活動を広報誘客ディレクション業務と連携して行うこと。

②実行委員会事務局との連携

業務遂行にあたっては、実行委員会事務局（本部：愛媛県東予地方局産業経済部産業振興課商工観光室、松山事務所：愛媛県経済労働部観光交流局観光物産課）及びえひめさんさん物語プロデュース業務委託事業者、各事業アドバイザー、他のイベントなどと連携を十分に図ること。

③関係市や各種地元団体との連携

開催エリアの地元自治体や各種団体、NPOなど地域の多様な団体と広域的な連携を図り、イベント内容の充実や成果の地元への継承に努めること。

④チャレンジプログラムとの連携

住民グループ等が実施するチャレンジプログラム等との連携を図り、イベントと関連する各プログラムへの誘客促進を図ること。

⑤事業の拡充

イベントの有料化や各種タイアップなどにより、積極的な事業の拡充を図ること。

⑥旅行商品化の促進

旅行商品化が可能なイベントについては、旅行会社や交通機関との連携を図り、積極的な旅行商品化を図ること。

⑦企業との提携

企業との提携等については、事前に事務局と協議すること。

⑧統一コンセプトによる補正指示

2018年6月上旬に設定する県の統一コンセプトを踏まえて、事務局から企画の補正指示する場合がある。